

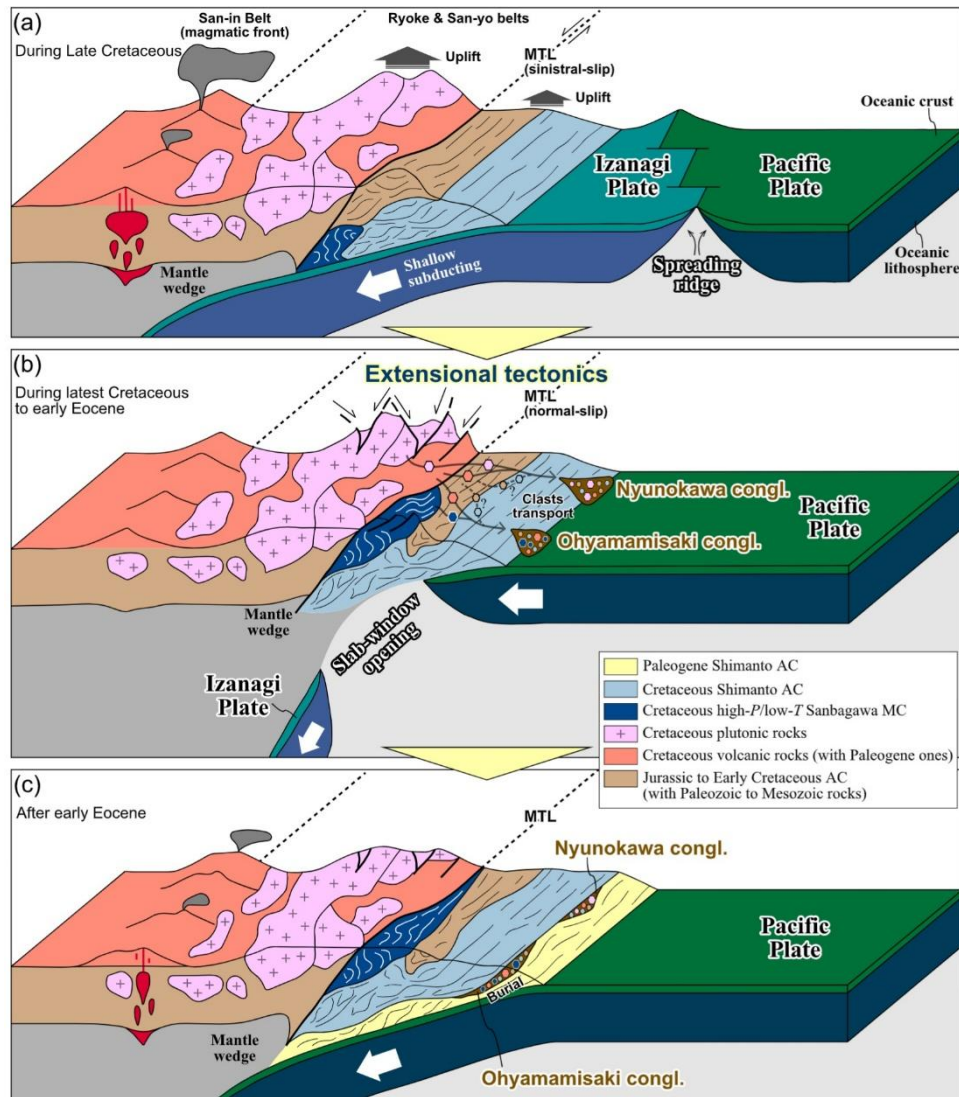


Figure 13. Schematic model (not to scale) of tectonic evolution in response to progressive approach and subduction of the Izanagi-Pacific spreading-ridge. (a) During the Late Cretaceous (i.e., before ridge subduction), subduction of the Izanagi Plate toward the NNW produced the Cretaceous igneous rocks in the Ryoke, San-yo, and San-in belts, the Cretaceous Shimanto AC, and the Sanbagawa MC. This also induced uplift in the forearc region and sinistral strike-slip movements along the Median Tectonic Line, which are considered to have played a prominent role in the development of a major onshore fault bounding a forearc sliver. (b) During the latest Cretaceous to early Eocene (i.e., timing of ridge subduction), subduction of the Izanagi-Pacific ridge caused a switch to extensional tectonics and collapse of the forearc region. This caused widespread denudation and transport of sediments toward the trench that were derived from the Cretaceous volcanic and plutonic rocks in the Ryoke and San-yo belts and the Sanbagawa MC. These sediments were deposited as the Ohyamamisaki and Nyunokawa conglomerates. (c) After the early Eocene (i.e., following ridge subduction), the Ohyamamisaki and Nyunokawa conglomerates experienced subduction-related burial and developed into their present-day structural position along the boundary between the Cretaceous and Paleogene to Neogene parts of the Shimanto AC. MTL, Median Tectonic Line.

図 13. イザナギ・太平洋拡大海嶺の漸進的接近と沈み込みに由来する地殻変動の模式図(縮尺は一定ではない)

- (a) 白亜紀後期(海嶺沈み込み前)、イザナギプレートが北北西方向に沈み込み、領家帯、山陽帯、山陰帯の白亜紀火成岩および、白亜紀四十万付加体、三波川変成帯が形成された。この沈み込みはまた、前弧域の隆起と中央構造線に沿った左横ずれ運動を引き起こし、前弧スリパーを境界とする主要な陸上断層の形成に重要な役割を果たしたと考えられている。
- (b) 白亜紀後期から始新世初期(海嶺沈み込みの時期)の間、イザナギ・太平洋海嶺が沈み込むことで、テクトニクスが伸張に変わり、前弧域が崩壊した。これにより、堆積物が広範囲にわたって削剥され、海溝に向かって滑り落ちた。これらの堆積物は、領家帯、山陽帯、三波川変成帯の白亜紀火成岩・深成岩に由来するものであり、大山岬礫岩および丹生ノ川礫岩となった。
- (c) 前期始新世以降(海嶺沈み込み後)、大山岬礫岩および丹生ノ川礫岩は沈み込みに伴う埋没を経験し、四十万付加体の白亜紀と古第三紀～新第三紀の境界に沿って現在の構造的な位置を形成した。中央構造線(MTL)

令和 7 年 9 月 30 日

高知地学研究会 会員 各位

高知地学研究会
会長 南 寿宏

令和 7 年度高知地学研究会第 51 回「地学野外巡検」について(ご案内)

新秋の候、会員の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、今年度の「野外巡検」を下記のとおり実施いたします。ふるってご参加いただきますようご案内いたします。

今年度の野外巡検は、2009 年以来、16 年ぶりとなる、室戸ユネスコ世界ジオパークでの巡検です。2011 年に室戸ジオパークが世界ジオパークに認められてからは、初めてとなります。楽しみです。

本巡検は、例年どおり高知県高等学校教育研究会との共催で行います。

記

- 1 日 時 令和 7 年 11 月 29 日(土曜日)～30 日(日曜日)(小雨決行)
- 2 巡検場所 室戸ユネスコ世界ジオパーク他 高知県東部海岸
- 3 旅 程
第 1 日 午前 8 時 明神観光(伊野商業高校正門前)(駐車可)を出発
11/29 途中乗車ー高知大学朝倉キャンパス～はりまや橋～高知駅～(高知東部自動車道経由)～高知大学物部キャンパス(駐車可)～(高知東部自動車道経由)～室戸岬
(昼食調達)田野駅家
(ストップ 1) 室戸岬 斑レイ岩
タービダイト主体の中新世の海成層(菜生層群)に貫入する室戸岬斑レイ岩体を観察します。
(ストップ 2) 室戸市三津 室戸世界ジオパークセンター
ビジターセンターを見学します。室戸の地質解説が充実しています。
(ストップ 3) 室戸市三津 シロウリガイ化石
中新世の付加体の斜面にできた湧水起源と思われる炭酸塩岩、およびそこで暮らしていたシロウリガイの化石を観察します。
(ストップ 4) 室戸市日沖 枕状溶岩
中新世の付加体の海底に噴出した枕状溶岩を観察します。
宿 泊 ニューサンパレスむろと(一泊二食付き)
〒781-7109 室戸市領家 235-1
Tel 0887-22-0012
第 2 日 (ストップ 5) 室戸市新村海岸
11/30 海底地すべり体が多い漸新世の深海成層(室戸層)を観察します。
(昼食調達)キラメッセ室戸
(ストップ 6) 安芸市下山 大山岬礫岩
結晶片岩の礫を含む暁新世の礫岩層(大山岬層)を観察します。
(ストップ 7) 安芸郡芸西村西分漁港 メランジュ
付加体地質学の聖地とも言える、西分漁港の白亜紀四万十付加体のメランジュ露頭を観察します。
天候、交通事情等の関係で、観察地点を変更することがあることをご承知願います。
4 講 師 高知大学講師 藤内 智士 先生
専門は地質学で、野外調査と模型実験を組み合わせ、プレート沈み込み帯で起こる地殻変動に関する研究に取り組んでいます。今回の巡検では、共同研究らと取り組んでいる室戸半島での研究成果も交えながら、地質の解説をする予定です。どうぞよろしくお願いします。

- 5 参加費 (予定) 一泊二日バス乗車・・・会員および家族 17,000 円、 非会員 19,000 円
中・高・大学生には、割引があります。
(当日、徴収します。参加者数等により過不足が発生した場合は精算します。1 日
だけ参加の方は、個々に対応します。)
内訳：バス借り上げ料(補助あり)、旅行傷害保険料、資料印刷費を含む
本会会員およびその家族の方は、バス代を一人 2,000 円補助します。非会員の方
は、当日入会(正会員会費 2,000 円)されますと、バス代を会費分補助します。
※両日の昼食は、上記の場所で各自が調達してください。出発時にご家庭でご用意
いただいても結構です。
- 6 注意事項
- 小型バスを利用するため、定員 20 名を予定しています。参加申込順に受け付
けますので、早めにお申し込みください。定員に達し次第、しめ切ります。
 - 準備の都合(資料印刷、旅行傷害保険加入など)で、必ず期限までにお申し込み
ください。
 - 都合で欠席する場合は、キャンセル料が発生するものについては支払いをお願い
します。
 - 日程や持参物等の詳細については、参加者宛に連絡します。
 - 1 日だけ参加希望の方は、ご相談ください。
 - この行事は、「高知県高等学校教育研究会」との共催行事としています。また、
高知大学藤内研究室の学生さんの参加が見込まれます。会員以外の方の参加があ
ることをご了解ください。
- 7 参加申込 メールで、10 月 31 日(金曜日・必着)までに担当宛にご連絡ください。
メールが使えない方は、電話でお願いします。
名前、性別、年齢、連絡先電話番号、駐車場所を明記ください。ホテルの部屋割
り・旅行傷害保険の申し込み・緊急連絡等に必要です。
駐車は、いの町明神観光駐車場もしくは高知大学物部キャンパス海洋コア国際研
究所駐車場をご利用ください。高知大学朝倉キャンパスは駐車できません。
申し込みの際には、バス乗車地点をお知らせください。道沿いでの乗車は、とさで
ん交通・東部交通のバス停でお願いします。なお、はりまや橋は旧名産センター前
『北はりまや橋』バス停、高知駅は南口の『高知駅前』バス停でご乗車ください。
高知駅北口の『高知駅バスターミナル』には入りませんので、ご注意ください。
- 8 参加申込先 高知地学研究会 南 寿宏
E-mail: hirot@ark.ocn.ne.jp
Tel: 090-9559-0743

